

フレンズクラブ Friends Club 交友倶楽部 3月1日(金) 1st(Fri) 星期五 11:00~

世界の音楽で手遊びやダンス、簡単なゲームを楽しみましょう！

今回は「ひなまつり」をテーマに行います。どなたでもお気軽にご参加ください。

Let's dance with the foreign music, play games and talk to heart's content, and make lots of friends. Everyone is welcome here. This time we will make the theme of『Hinamaturi』

来自世界各国人交朋友。主题“女儿节”。女儿节是摆女孩偶人祝福女孩成长的节日。您可以加入无预约。



マタニティ ヨガ 3月2日(土) 10:30~

インストラクターとヨガでリラックスしませんか。

対象:妊娠17週~37週の
妊婦さん

定員:8名

申込:2月9日(土)10:00~

※初産婦さんを優先させていただきます。



成長を祝う会 3月9日(土) 11:00~



この1年もたくさんの出会いがあり、笑ったり、泣いたり、色々な経験をして大きくなったみずべっこ達をみなさんと一緒にお祝いしたいと思います。

参加希望の方はスタッフまでお気軽にお声掛けください。

また、会を盛りあげる「成長を祝い隊」を募集します。イベントが大好きな方や特技を披露したい方などなど、スタッフと一緒に思い出に残る素敵な会を作りましょう。

※「成長を祝い隊」にご協力いただける方はスタッフまでお申し出ください。

リフレッシュひととき保育の「インターネット予約」が始まります

インターネットで予約をする為には予約のIDの発行が必要です。

3月中旬の開始前に予約IDの発行期間を設けています。

※予約IDの発行では個人情報保護の観点から本人確認を行います。

保護者の方の免許証等、本人確認書類をお持ちください。

ひととき保育を新規登録される方

1月28日(月)から開始。以降月曜日に受付

すでに保育登録をしている方

1月29日(火)から開始。以降火・木・金曜日に受付

受付時間10:00~12:00、13:00~16:00

3月中旬からのネット予約開始に合わせて、予約方式の変更を検討しています。

従来…先着方式のみ 今後…1ヶ月先は抽選方式、1ヶ月以内は先着方式



江東区大島子ども家庭支援センター “みずべ”

〒136-0072 東京都江東区大島 4-1-37

TEL 03-5836-1621 FAX 03-5836-1627 相談専用電話 03-5836-1625

E-mail ojimakosodate@ka.baynet.ne.jp URL <http://www.koto-kosodate-portal.jp/mizube/>

指定管理者: 社会福祉法人雲社社

みんなで作る子育てひろば



大島みずべ かわらばん

2019年2月号 No177

困ったときのみずべ

この時期は東京にも雪が降る日もありましたが、今年は積もることはないようです。昨年の今ごろは確か…大雪でセンターの前を汗だくになって雪かきをしていたのを思い出します。

雪が降ると色々大変ですが、気持ちはどことなく嬉しくなります(笑)実家が雪国でお正月に帰省されたお母さんが「こどもに雪を見せてやることができ、とっても喜んでいました」と話されていました。その他にも家族で体調を崩してしまって困った方や、初めて孫を見せに実家に帰った方など様々な年末年始の過ごし方を多くの方からお聴きました。忙しく過ごされた方も今月はどうぞみずべでゆっくり過ごしてくださいね。

北風が冷たくこう寒いと公園で遊ぶのは大人の方が「とても付き合えない～」と言ってやって来る親子さん、「買い物に出かけたけどそのまま家に帰っても…」と立ち寄る親子さん、「マンションの工事で水道などが止まってしまうので行くところがない」などなど理由は色々ですが、『何かの時のみずべ』として頼ってもらっています。

「お母さんと約束していたのに入れ違いになってしまって見つからない」と小さい頃に来ていて今は小学生になった男の子がやってきました。

あとから来たお母さんから「私だけではなく、他のこどもたちにも何かあったらみずべに行きなさいと言っています」「ここがあるので親も子も安心です」と言ってもらって嬉しくなりました。

子育てでちょっと困った時に話を聴いてもらえる場所、力を貸してもらえる場所だけでなくこうした利用してもらえらるのもありがたいと思っています。

「こどもがだんだん大きくなったらみずべは行けなくなってしまうよ。」という声を聞きます。確かに大きいこどもたちが遊ぶには少し物足りないかもしれません。でもここは親もこどもも知っている場所、そこには一緒に遊んでくれた大人がいる、名前を覚えてくれた大人もいる…いつでも戻って来られる実家のような、そして頼りにしてもらえるようなそんなみずべでありたいと思っています。

篠原 喜美

